



歩こうかい 12 月例会(通算 408 回)



## 津島の小路めぐり

2025 年 12 月 10 日(水)

天気:晴れ 参加者 11 名 <9,000 歩>

名鉄津島駅…西方寺…雲居寺<sup>うんごうじ</sup>…清正公社<sup>せいしやうこうしゃ</sup>…観光交流センター(昼食)…成信坊<sup>じやうしんぼう</sup>…

大銀杏…津島神社…天王川公園…車河戸<sup>くるまこうど</sup>…三養荘・屋根神様…道標…名鉄津島駅

やや冷たい風が肌をかすめる津島駅を 10 時出発。津島神社に続く本通りを 15 分程歩くと、住宅の間から西方寺の大きな木が見えてくる。脇道に入り寺の境内で 2 本の楠木を見上げシャッターを切る。



西方寺の楠木

狭い道を通り抜け、さらに進んで雲居寺(うんごうじ)に着くと、ご住職から声をかけられ本堂で寺の説明の後、五百羅漢の案内をいただく。雲居寺は桶狭間の戦いで今川義元に一番槍をつけた服部小平太の菩提寺で、NHK の放送番組「歴史探偵」のインタビューを受けられたとのこと。

加藤清正ゆかりの清正公社(せいしやうこうしゃ)を経て、観光交流センターに向かう。



雲居寺山門



本堂でご住職の話を聞く





五百羅漢



秋参りの山車蔵

観光交流センターで津島の見所や津島天王祭のビデオを見ながら早目の昼食を取り、古い建物が残る本町筋を歩き、手入れされた松が美しい成信坊(じょうしんぼう)に立ち寄り津島神社へ。



観光交流センターでビデオを見ながら昼食



成信坊の本堂と松の木

本通りに出てしばらく進むと津島神社の鳥居が見えてくる。天王社の総本社で全国に約三千の分霊社があり、境内の樹齢 600 年といわれるご神木の大銀杏が歴史を感じさせてくれる。

津島神社の拝殿の前で写真を撮り、国指定文化財・堀田家住宅の前を通り天王川公園へ。



大銀杏



津島神社拝殿



津島天王祭りで5艘の巻藁船(提灯船)が浮かぶ天王川公園の池を半周し、水路に沿って歩くと、祭船(車)に載せる屋台を保管する車河戸(くるまごうど)に着く。(河戸とは川岸がスロープ状になっている所)

再び小路を進んで本町筋に入り、屋根神様が祀られている町屋・三養荘、古民家を見ながらのんびり歩き、道標を経て本通りに戻り、駅近くの喫茶店で歓談。15時頃津島駅から帰路に就く。 記:奥村正忠



水路と松林の間を歩く



車河戸



5つの屋台が1年中保管されている



町屋・三養荘の屋根神様



古民家の屋根神様



道標